

# 医療技術学科新聞

2015年号  
4月号

## 新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、広島国際大学保健医療学部医療技術学科への入学おめでとうございます。われわれ教員、そして上級生も皆さんの入学を心よりお祝いしています。医療技術学科では臨床工学専攻、臨床検査学専攻、救急救命学専攻の三つの専攻があります。どの専攻も専門性が高く、一年生から専門的な授業や実習が始まります。最初は戸惑うかもしれませんが、最初は戸惑うかもしれませんが、わがからないうちから、いろいろなことに挑戦して、先輩たちに声をかけてください。皆さんと交流できることを楽しみにしています。

## 新入生オリエンテーション

四月七日に二号館八階で医療技術学科の新入生オリエンテーションが行われました。昨年度は各チュートリアルに分かれて壁新聞を作成・発表していましたが、今年度は各チュートリアル対抗のクイズ大会を行いました。クイズ大会は二時間

の間に九問行われました。問題によっては、学籍番号・携帯電話番号・誕生日でグループ替えを行いながら、学生、教員を問わず多くの人との交流を深めました。

クイズは早押し形式で行い、上位三グループには景品が贈呈されました。問題の内容として、今年度の医療技術学科の入学者数や国家試験に関する問題などが出題されました。最初は新入生は緊張した様子でしたが、問題が進むにつれてお互いに打ち解けあい、協力して問題に解答していた様子でした。



(写真) 藤本先生とチュートリアルの学生

## 教員インタビュー

今月は本年度より医療技術学科の教員になられた臨床工学専攻の武蔵先生と救急救命学専攻の山本先生にお話を伺いました。

臨床工学専攻―武蔵先生

Q. どのような授業をしていきたいですか？

A. 授業では学生全員に基本的な知識・原理を理解してほしいと思っています。基本をしっかり理解した後、実際の医療現場で役立つ応用力が身に付くと考えています。一人一人の学生が自分の考えを持って参加する授業にしたいと思っています。

Q. 学生に期待することは何ですか？

A. 広島国際大学は学生一人一人の自主性を大切にしている大学だと思います。自身のやる気次第で可能性は大きなものになります。が、何となく過ごしている、何も残らない大学生生活になつてしまいません。自主性と自己責任の意味をしっかり認識して、有意義な学生生活を過ごし、様々な場面で活躍する卒業生になつてほしいです。

Q. 臨床工学技士としてのやりがいは何ですか？

A. 治療に対する患者さんの満足度が高い時にやりがいを感じることは当然ですが、チーム医療の連携がうまくいった時も達成感を得ることが出来ます。もつとありふれた日常の中では、自分がメンテナンスした医療機器がトラブル等もなく、安全に使用されていること自体もすごくやりがいのあることだと思います。

救急救命学専攻―山本先生

Q. どのような授業をしていきたいですか？

A. 授業内容を分かりやすく伝え、国家試験に繋がるような授業をしていきたいです。

Q. 学生に期待することは何ですか？

A. 私生活では事故なく健康に毎日過ごし、学校生活では授業に出席をして勉強と遊びにメリハリをつけてほしいです。また、大学入

学当初の目標に向かって行動し、卒業する時にその目標を達成してもらいたいと思います。

Q. 現場で必要となるのはどのような救急救命士ですか？

A. 患者さん、またその家族の気持ちを一番に思いやり、一人でも多く救命することが出来る人材だと思います。救急現場で経験を積むと思いやりが薄らぐ隊員がいることもあり、自分自身でモチベーションを保持して、現場で思いやりを持って活動を行うことのできる救急救命士が必要であると思っています。

二名の先生からお話を伺い、それぞれの資格に対する誇りや熱い思いを強く感じました。ご協力ありがとうございました。

## 今後の大学・学科の予定

- 5/7 (木) 月曜日の授業を実施
- 5/8 (金) 水曜日の授業を実施
- 5/8~5/16 履修許可書交付・履修訂正受付期間

作成者 (医療技術学科クラス委員)

- 田中紀裕 (4年臨工)
- 真鍋 葵 (4年臨検)
- 比嘉千春 (3年臨工)
- 久行菜帆 (3年臨工)
- 青木麻友 (3年臨検)
- 今朝丸麻希 (3年臨検)
- 東原 諒 (3年救急)
- 宮地彩花 (3年救急)
- 水國あゆみ (2年臨工)
- 森元夏海 (2年臨工)
- 百合野真由 (2年臨工)
- 三澤英里子 (2年臨検)
- 宮内 彩 (2年臨検)
- 大畑泰斗 (2年救急)

担当教員

- 藤本 浩章
- 川中 洋平
- 徳毛 悠真

現在一年生のクラス委員を募集しています。主な役割として、学科に関わる行事の準備や手伝いだったり、教員と学生間の橋渡しなどをしています。また、この学科新聞も私達が作成しています。

クラス委員になるための条件はありません。学科を先輩たちと一緒に盛り上げた方を大歓迎します。興味のある方は気軽に608研究室を訪ねてください♪